

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公開番号】特開 2019-42343 (P2019-42343A)

【公開日】平成 31 年 3 月 22 日 (2019.3.22)

【年通号数】公開・登録公報 2019-011

【出願番号】特願 2017-170872 (P2017-170872)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 6 月 14 日 (2021.6.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球が入球可能な入球手段と、

前記入球手段への遊技球の入球に基づいて所定の抽選処理を実行する抽選処理実行手段と、

前記所定の抽選処理における当選確率の設定を定める数値情報である設定情報の表示はするが、前記設定情報の決定はすることができない設定情報表示モードを実行する設定情報表示モード実行手段と、

を備える遊技機であって、

前記設定情報表示モード実行手段は、当該遊技機に電源が投入された時点において第 1 の条件が成立している場合に前記設定情報表示モードを実行するが、電源が投入された後に前記第 1 の条件が成立した場合であっても前記設定情報表示モードを実行しない手段を備え、

当該遊技機は、さらに、

所定の領域を通過した遊技球を検知可能な複数の検知手段と、

前記検知手段によって遊技球が検知されたことに基づく情報である検知情報を記憶可能な検知情報記憶手段と、

前記検知情報に基づいて遊技の履歴に関する情報である遊技履歴情報を算出する算出手段と、

前記遊技履歴情報と前記設定情報とを表示可能な表示手段と、

を備え、

前記表示手段は、

前記遊技履歴情報を表示する際に、当該遊技履歴情報の数値情報を所定の桁数で表示する手段と、

前記設定情報表示モードにおいて前記設定情報を表示する際に、当該設定情報を前記所定の桁数とは異なる桁数で表示する手段と、

を備え、

前記表示手段は、さらに、

異なる期間毎に算出された前記遊技履歴情報を表示可能であって、前記遊技履歴情報が

算出された期間を示す期間情報と、当該期間において算出された前記遊技履歴情報の数値情報とを表示可能な手段と、

前記遊技履歴情報を表示する際に、当該遊技履歴情報の算出の基礎となる前記検知情報の情報量が所定量未満の場合には、当該遊技履歴情報の前記期間情報を点滅表示し、当該遊技履歴情報の算出の基礎となる前記検知情報の情報量が所定量以上の場合には、当該遊技履歴情報の前記期間情報を点灯表示する手段と、

を備え、

当該遊技機は、さらに、

遊技の進行に関する情報を記憶可能な記憶手段と、

前記設定情報を決定可能な設定情報決定モードを実行する設定情報決定モード実行手段と、

前記所定の抽選処理の実行を含む遊技の進行が可能な遊技進行モードを実行する遊技進行モード実行手段と、

押下操作を受け付け可能な押下操作受付手段と、

前記押下操作受付手段が前記押下操作を受け付けた状態で当該遊技機に電源が投入された場合に、前記記憶手段に記憶されている情報の少なくとも一部を消去する消去処理を実行する消去処理実行手段と、

を備え、

前記設定情報決定モード実行手段は、当該遊技機に電源が投入された時点において第2の条件が成立している場合に前記設定情報決定モードを実行するが、電源が投入された後に前記第2の条件が成立した場合であっても前記設定情報決定モードを実行しない手段を備え、

前記第2の条件には、前記押下操作受付手段が前記押下操作を受け付けている状態であることが含まれ、

前記消去処理実行手段は、当該遊技機に電源が投入された時点において前記第2の条件が成立している場合には、前記遊技進行モードが開始されるまでに、前記消去処理を実行する手段を備え、

当該遊技機は、さらに、

当該遊技機に電源が投入された場合に、前記記憶手段に記憶されている情報に基づいて所定の判定処理を実行する判定処理実行手段と、

前記所定の判定処理の結果が所定の結果である場合に、所定の報知を実行する報知手段と、

を備え、

前記遊技進行モード実行手段は、前記所定の判定処理の結果が前記所定の結果である場合には、前記遊技進行モードを実行せず、当該遊技機の電源がオフされた後、当該遊技機に再び電源が投入された時点において前記第2の条件が成立していることによって前記設定情報決定モードが実行された後でなければ、前記遊技進行モードを実行しない手段を備える

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

[形態]

遊技球が入球可能な入球手段と、

前記入球手段への遊技球の入球に基づいて所定の抽選処理を実行する抽選処理実行手段と、

前記所定の抽選処理における当選確率の設定を定める数値情報である設定情報の表示は

するが、前記設定情報の決定はすることができない設定情報表示モードを実行する設定情報表示モード実行手段と、

を備える遊技機であって、

前記設定情報表示モード実行手段は、当該遊技機に電源が投入された時点において第１の条件が成立している場合に前記設定情報表示モードを実行するが、電源が投入された後に前記第１の条件が成立した場合であっても前記設定情報表示モードを実行しない手段を備え、

当該遊技機は、さらに、

所定の領域を通過した遊技球を検知可能な複数の検知手段と、

前記検知手段によって遊技球が検知されたことに基づく情報である検知情報を記憶可能な検知情報記憶手段と、

前記検知情報に基づいて遊技の履歴に関する情報である遊技履歴情報を算出する算出手段と、

前記遊技履歴情報と前記設定情報とを表示可能な表示手段と、

を備え、

前記表示手段は、

前記遊技履歴情報を表示する際に、当該遊技履歴情報の数値情報を所定の桁数で表示する手段と、

前記設定情報表示モードにおいて前記設定情報を表示する際に、当該設定情報を前記所定の桁数とは異なる桁数で表示する手段と、

を備え、

前記表示手段は、さらに、

異なる期間毎に算出された前記遊技履歴情報を表示可能であって、前記遊技履歴情報が算出された期間を示す期間情報と、当該期間において算出された前記遊技履歴情報の数値情報とを表示可能な手段と、

前記遊技履歴情報を表示する際に、当該遊技履歴情報の算出の基礎となる前記検知情報の情報量が所定量未満の場合には、当該遊技履歴情報の前記期間情報を点滅表示し、当該遊技履歴情報の算出の基礎となる前記検知情報の情報量が所定量以上の場合には、当該遊技履歴情報の前記期間情報を点灯表示する手段と、

を備え、

当該遊技機は、さらに、

遊技の進行に関する情報を記憶可能な記憶手段と、

前記設定情報を決定可能な設定情報決定モードを実行する設定情報決定モード実行手段と、

前記所定の抽選処理の実行を含む遊技の進行が可能な遊技進行モードを実行する遊技進行モード実行手段と、

押下操作を受け付け可能な押下操作受付手段と、

前記押下操作受付手段が前記押下操作を受け付けた状態で当該遊技機に電源が投入された場合に、前記記憶手段に記憶されている情報の少なくとも一部を消去する消去処理を実行する消去処理実行手段と、

を備え、

前記設定情報決定モード実行手段は、当該遊技機に電源が投入された時点において第２の条件が成立している場合に前記設定情報決定モードを実行するが、電源が投入された後に前記第２の条件が成立した場合であっても前記設定情報決定モードを実行しない手段を備え、

前記第２の条件には、前記押下操作受付手段が前記押下操作を受け付けている状態であることが含まれ、

前記消去処理実行手段は、当該遊技機に電源が投入された時点において前記第２の条件が成立している場合には、前記遊技進行モードが開始されるまでに、前記消去処理を実行する手段を備え、

当該遊技機は、さらに、

当該遊技機に電源が投入された場合に、前記記憶手段に記憶されている情報に基づいて所定の判定処理を実行する判定処理実行手段と、

前記所定の判定処理の結果が所定の結果である場合に、所定の報知を実行する報知手段と、

を備え、

前記遊技進行モード実行手段は、前記所定の判定処理の結果が前記所定の結果である場合には、前記遊技進行モードを実行せず、当該遊技機の電源がオフされた後、当該遊技機に再び電源が投入された時点において前記第2の条件が成立していることによって前記設定情報決定モードが実行された後でなければ、前記遊技進行モードを実行しない手段を備える

ことを特徴とする遊技機。